

2012年8月10日

株式会社カスミ

第11回ネイチャーキッズ特派員

「ひがし北海道探検隊」体験報告会開催のお知らせ

WWF（世界自然保護基金）ジャパンと当社では、2002年より環境活動、環境教育の一環として小学校4・5・6年生を対象に自然体験エコツアーを実施しています。

第11回の実施となる今年も、作文により選抜された10名の小学生を7月23日～26日の日程で、ひがし北海道の湿原に派遣しました。

探検隊員は、「豊かな自然が育む、多様な生きものの生態」をテーマとして、ひがし北海道の豊かな自然やたくさんの生きものたちとの触れあい、自然と私たち生きものの密接な関係や生物多様性の大切さを学びました。

その体験をまとめた探検隊員10名による「手作り壁新聞」の発表を中心に、下記の通り体験報告会を開催いたしますので、ご案内いたします。

記

- ◆日時 2012年8月18日（土） 14:00～15:45
- ◆場所 カスミつくばセンター 2階 第2研修室
（茨城県つくば市西大橋599-1）
- ◆内容 記録DVDの上映
手作り壁新聞の発表



Changing & Learning with Customers

www.kasumi.co.jp

【参考資料】

「第11回ネイチャーキッズ特派員～ひがし北海道探検隊～」について

《作文募集》

- ◆作文テーマ 「大切にしたい！自然と生き物」
- ◆募集期間 2012年4月10日～5月27日
- ◆応募総数 231通
- ◆入賞 「ネイチャーキッズ賞」…10名
(ひがし北海道探検隊へ派遣)
「WWF奨励賞」…10名
「カスミ奨励賞」…10名 計30名

《探検隊プログラム》

実施期間 2012年7月23日～7月26日（3泊4日）

1日目 7/23	釧路空港到着	歓迎パーティー	自己紹介シート作り
2日目 7/24	別寒辺牛川で カヌーツーリング	釣り・水生生物観察	ネイチャートーク「幻の魚・イトウ」
3日目 7/25	パイロットフォレストの散策		活動のまとめ「命はつながっている～生物多様性を考えよう」
4日目 7/26	釧路湿原で タンチョウの観察	羽田空港到着	

《ひがし北海道の湿原について》

エコツアーの舞台となった北海道東部の厚岸町にある^{べかんべうしつげん}別寒辺牛湿原は、日本でトップ5に入る大きさを誇る湿地帯で、いろいろな動物や植物が生息し、多様性に優れているところです。そのため、湿地を守るための国際条約である「ラムサール条約」の登録湿地にもなっています。また、湿原の周辺にある森林やその中を流れる川も、多様な生き物を育てています。